

# 一管区水路通報第7号

令和2年2月21日

第一管区海上保安本部

第59項	北海道南岸	苫小牧港	ケーソン進水作業等
第60項	北海道南岸	苫小牧港及び付近	海洋調査
第61項	北海道南岸	襟裳岬南方	射撃訓練
第62項	北海道南岸	襟裳岬東方～納沙布岬南方	海洋調査
第63項	北海道南岸	釧路港南南東方	救難訓練
第64項	北海道東岸	羅臼港	簡易標識灯色変更
第65項	北海道西岸	野寒布岬西北西方	射撃訓練
第66項	本州北西岸	龍飛埼西南西方	射撃訓練
第67項	本州北西岸	龍飛埼西南西方	射撃訓練
第68項	本州東岸	尻屋埼東方	射撃訓練
第69項	本州東岸	尻屋埼東方	射撃訓練
第70項	北太平洋北西部		海洋調査

## お知らせ

- 「海氷情報センター」開所について  
第一管区海上保安本部に令和元年12月20日「海氷情報センター」を開所しました。  
海氷情報は下記の方法により入手できます。

インターネットによる提供  
第一管区海上保安本部海氷情報センターのホームページ  
URL : <https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/1center.html>



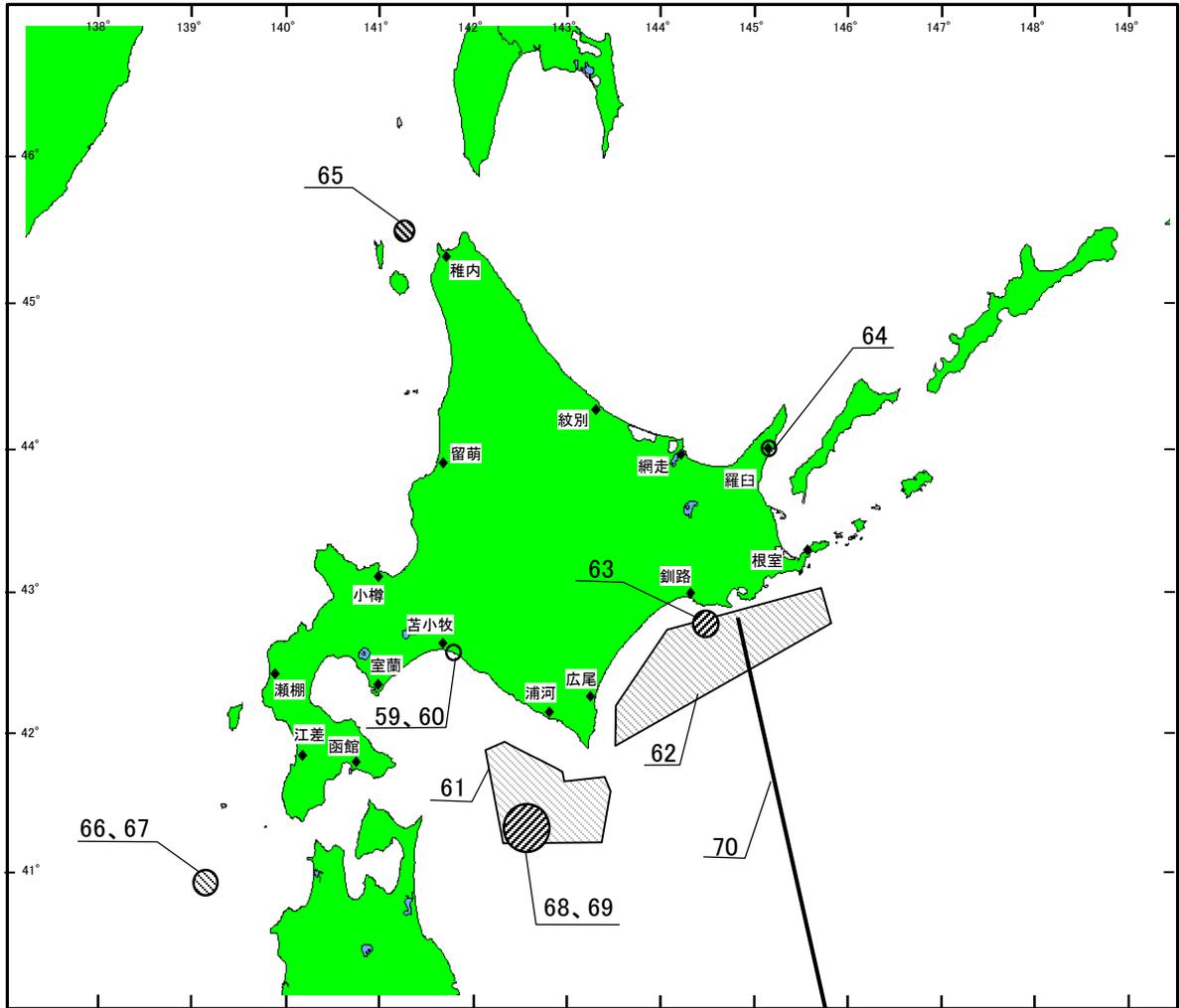
※水路通報の内容については、インターネットで入手できます。  
インターネットアドレス <https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html>

一管区水路通報や水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

第一管区海上保安本部海洋情報部 監理課 情報係  
〒047-8560 小樽市港町5番2号 小樽地方合同庁舎(5階)  
TEL (0134)27-0118(内線2515) FAX (0134)32-9301

インターネットアドレス <https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/mailform.html>

# 索引図

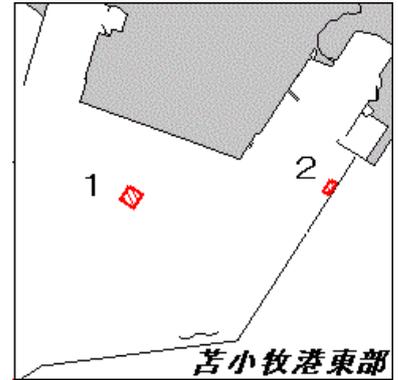


## 事項別索引

訓練・試験関係	-----	61、63、65、66、67、68、69
航路標識関係	-----	64
港湾施設関係	-----	59
海洋調査関係	-----	60、62、70

2年59項 北海道南岸 ー 苫小牧港、第4区 ケーソン進水作業等  
 下記区域で、フローティングドックによるケーソンの進水及び仮置き作業が実施される。

- 期 間 令和2年3月1日～16日 日出～日没
- 区 域 1 ケーソン進水作業  
 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域  
 (1) 42-35-57.0N 141-47-14.8E  
 (2) 42-35-54.2N 141-47-20.7E  
 (3) 42-35-49.8N 141-47-16.9E  
 (4) 42-35-52.6N 141-47-11.0E
- 2 ケーソン仮置き作業  
 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域  
 (5) 42-35-59.1N 141-48-44.2E  
 (6) 42-35-57.9N 141-48-46.8E  
 (7) 42-35-54.1N 141-48-43.5E  
 (8) 42-35-55.3N 141-48-40.9E



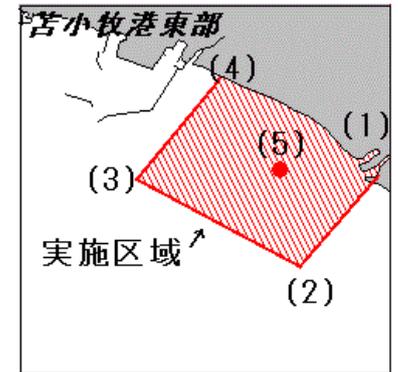
備 考 ケーソンえい航中、警戒船配備  
 ケーソン仮置位置は黄色標識灯(4秒1閃)2基で標示

海 図 W1033B-JP1033B

出 所 苫小牧港長

2年60項 北海道南岸 ー 苫小牧港及び付近 海洋調査  
 下記区域で、作業船による採水及び採泥作業等が実施されている。

- 期 間 令和2年2月13日～9月20日
- 区 域 1 下記4地点を結ぶ線及び海岸線により囲まれる区域  
 (1) 42-33-24.9N 141-55-24.2E(岸線上)  
 (2) 42-31-17.2N 141-52-55.9E  
 (3) 42-33-24.7N 141-47-33.6E  
 (4) 42-35-53.1N 141-50-20.1E(岸線上)
- 2 下記地点に観測機器が設置される  
 (5) 42-33-37.2N 141-52-21.0E



備 考 停船又は錨泊して観測機器を垂下する  
 観測機器設置位置は、赤白旗及び灯付浮標(レーダー反射器付)で標示  
 期間中、潜水士による設置及び撤去作業が実施される  
 潜水作業中、国際信号旗「A」旗掲揚

海 図 W1034-JP1034-W1030-JP1030

出 所 苫小牧港長

2年61項 北海道南岸 ー 襟裳岬南方 射撃訓練  
 下記区域で、航空機による空対空射撃訓練が実施される。

- 期 間 令和2年3月2日～3月31日(土、日、祝日を除く)  
 0800～1700
- 区 域 下記8地点を結ぶ線により囲まれる区域  
 (1) 41-38-14N 142-59-46E  
 (2) 41-40-45N 143-26-26E  
 (3) 41-33-10N 143-29-46E  
 (4) 41-10-10N 143-19-46E  
 (5) 41-10-10N 142-09-47E  
 (6) 41-59-09N 142-03-47E  
 (7) 42-04-09N 142-16-46E  
 (8) 41-43-09N 142-59-46E



海 図 W1030-JP1030

出 所 防衛省防衛政策局

2年62項 北海道南岸 ー 襟裳岬東方～納沙布岬南方 海洋調査

下記区域で、調査船「北辰丸(255t)」による海洋調査が実施される。

期 間 令和2年3月2日～6日のうち3日間

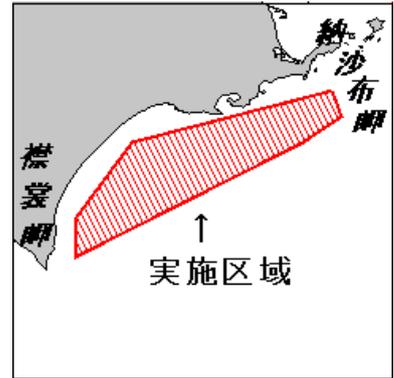
区 域 下記6地点を結ぶ線により囲まれる区域

- (1) 43-05.2N 145-44.8E
- (2) 42-55.2N 145-49.8E
- (3) 42-45.2N 145-29.8E
- (4) 42-00.2N 143-29.8E
- (5) 42-15.2N 143-29.8E
- (6) 42-45.2N 143-59.8E

備 考 停船して観測機器を垂下する

海 図 W1032

出 所 釧路水産試験場



2年63項 北海道南岸 ー 釧路港南南東方 救難訓練

下記区域で、巡視船及び航空機2機による救難訓練が実施される。

期 間 令和2年2月27日(予備日2月28日)1700～1800

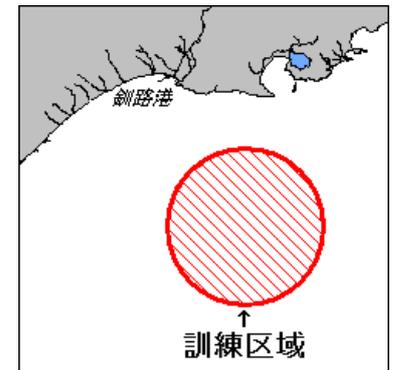
区 域 42-31N 144-40E

を中心とする半径15海里の円内

備 考 航空機による吊上げ、照明弾等の火工品投下を伴う

海 図 W1032-JP1032

出 所 釧路航空基地



2年64項 北海道東岸 ー 羅臼港 簡易標識灯色変更

一管区水路通報2年5号49項関連

下記位置の簡易標識の灯色は変更された。

位 置 44-01-08N 145-11-56E

灯 色 (変更前) 赤色

(変更後) 黄色

海 図 W1402(羅臼港)-W42

出 所 根室海上保安部



2年65項 北海道西岸 ー 野寒布岬西北西方 射撃訓練

下記区域で、巡視船による射撃訓練が実施される。

期 間 令和2年2月27日(予備日3月2日)0900～1700

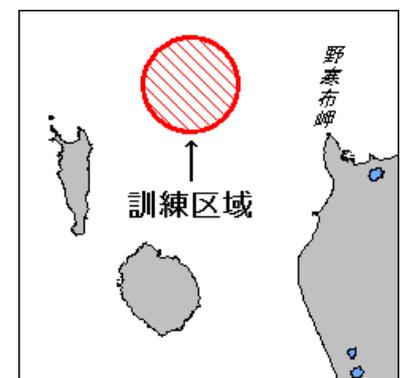
区 域 45-32.0N 141-18.5E

を中心とする半径5海里の円内

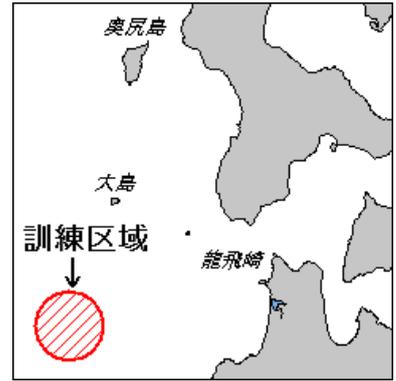
備 考 訓練中、国際信号旗「NE4」旗及び「UY」旗を掲揚

海 図 W1040

出 所 稚内海上保安部



2年66項 本州北西岸 - 龍飛埼西南西方 射撃訓練  
 下記区域で、航空機2機による水上射撃訓練及びフレア発射が実施される。  
 期 間 令和2年3月12日(予備日3月13日) 0900~1700  
 区 域 40-55-09N 139-04-48E  
 を中心とする半径10海里の円内  
 海 図 W43  
 出 所 防衛省海上幕僚監部



2年67項 本州北西岸 - 龍飛埼西南西方 射撃訓練  
 下記区域で、自衛艦9隻及び航空機1機による水上射撃訓練が実施される。  
 期 間 令和2年3月15日(予備日3月16日) 0700~1700  
 区 域 40-55-09N 139-04-48E  
 を中心とする半径10海里の円内  
 備 考 訓練中、国際信号旗「B」旗掲揚  
 海 図 W43  
 出 所 防衛省海上幕僚監部



2年68項 本州東岸 - 尻屋埼東方 射撃訓練  
 下記区域で、航空機2機による水上射撃訓練及びフレア発射が実施される。  
 期 間 令和2年3月12日(予備日3月13日) 0900~1700  
 区 域 41-20-10N 142-29-47E  
 を中心とする半径15海里の円内  
 海 図 W43  
 出 所 防衛省海上幕僚監部



2年69項 本州東岸 - 尻屋埼東方 射撃訓練  
 下記区域で、自衛艦7隻及び航空機1機による水上射撃訓練が実施される。  
 期 間 令和2年3月15日(予備日3月16日) 0700~1700  
 区 域 41-20-10N 142-29-47E  
 を中心とする半径15海里の円内  
 備 考 訓練中、国際信号旗「B」旗掲揚  
 海 図 W43  
 出 所 防衛省海上幕僚監部



2年70項 北太平洋北西部 - 海洋調査  
下記区域で、調査船「若鷹丸(692t)」による海洋調査が実施さる。  
期 間 令和2年2月28日～3月16日  
区 域 下記2地点を結ぶ線上付近  
(1) 38-00.0N 147-15.0E  
(2) 42-50.0N 144-50.0E  
備 考 停船して観測機器を垂下する  
海 図 W1070  
出 所 東北区水産研究所

